

メモリアル休暇について

**問** メモリアル休暇の必要性について市の考えは

**答** 地方公務員法で休暇は国等と均衡を図るとあり、新たに定めることは難しい。記念日等に年次有給休暇の取得を促進したい。

竹内滋泰（自由クラブ）

地域自治の推進について

**問** 市の総代区の問題として常会加入率の低下があげられているが、現状は



**答** 25年4月に初めて行った調査では約90%であり、東三河5市で比較しても一番高い加入率である。

**問** 新城市が地域自治区制度を導入し、自治振興事務所の設立と志願職員による地域活動支援員制度等を行うと聞いたが、蒲郡市として参考に考えるは

**答** 新城市の制度は始まったばかりなので、今後、参考にできる点があれば検証していきたい。

東三河広域連合について

**問** 広域連合ありきではなく市民サービスの向上優先の考えは変わりないか

**答** 蒲郡市民の福祉向上と事務の効率化を最も重要な判断事項と考え、意見を述べていく。市の判断が大きく変わる場合には議会にも報告していく。

柴田安彦（無党派）

東三河広域連合について

**問** 他の市町村からは広域連合を先に設置し、その後できる事務を探すという話もでてくる。検討部会は、冷静に判断できる材料を各市町村やその議会に提供してもらえるのか

**答** 各市町村の部課長で構成する8部会と12のワーキングチームを作り、きちんと検討が行われている。

**問** 広域連合という自治体を組織するための経費や人員の負担はどのようか

**答** 検討中ではあるが、業務の実施体制が決まっていない現時点では、具体的に示すことができない。

**問** 広域連合でなければならぬ事務がない場合



や、共同運用や共同発注でも可能な場合には、参加しないスタンスを守って欲しいが、広域連合でなければならぬ事務はあるか。

**答** 蒲郡市としては介護保険の部分で、広域連合が保険者として統一的行うことはどうかと考え発言をしている。

松本昌成（公明党）

保育料のみなし寡婦控除の適用について

**問** 非婚の母子父子世帯に寡婦控除をのみなし適用する検討の状況は

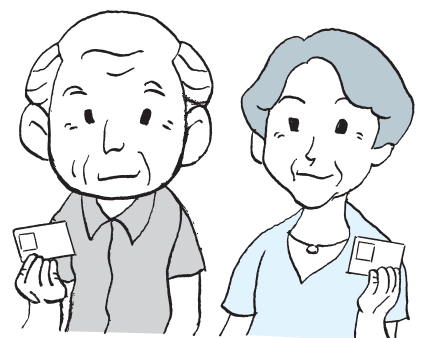
**答** 25年7月以降の保育料から適用する方向で検討の最終段階に入っている。

市の高齢者安心カードの導入を

**問** 既往歴等記載のカードを高齢者に配布し、外出時に携行してもらうことで日常生活の利便が図られると思うが、導入の考えは

**答** 他市の状況を調査・研究し、高齢者に限らず、

対象を広げ前向きに検討をしていきたい。



投票入場券裏面に宣誓書の印刷を

**問** 投票入場券裏面に宣誓書を印刷し送付することで事務手続きが簡素化されると思うが、導入に対する市の考えは

**答** 有権者の意向も見据え、検討していきたい。

喚田孝博（志誠クラブ）

循環型社会の推進について

**問** 25年度策定予定の「一般廃棄物処理基本計画」のゴミ減量化対策は